

ぐるり39

～自治調査会だより～

2020
12

NO. 087

[発行日]
2020.12.1



【写真提供】羽村市【撮影場所】リニューアルした羽村市動物公園エントランス

- ▶ シンポジウムを開催しました！「自治体職員も副業・兼業の時代！
～役所はどう変わる？地域はどう変わる？～」…………… 2
- ▶ オール東京62市区町村共同事業
みどり東京・温暖化防止プロジェクト 市町村の取組紹介 …… 3
八王子市 地球温暖化防止普及啓発イベント
立川市 緑のカーテン推進事業
瑞穂町 公共施設等の緑化活動（花植え）
- ▶ 多摩交流センターだより
・TAMA 市民塾 2021年4月開講塾生募集案内…………… 4
・東京雑学大学 2021年1月講義案内…………… 6

- ▶ 編集後記…………… 6
- ▶ わたげ探偵！！こんなの調べてみました！…………… 7
～ぐるっと多摩探訪 その6～
- ▶ とっておきフォトスポット ～羽村市～…………… 8

Contents

12月の内容

公益財団法人

東京市町村自治調査会

シンポジウムを開催しました！ 「自治体職員も副業・兼業の時代！ ～役所はどう変わる？地域はどう変わる？～」

【2020年10月20日 府中市市民活動センタープラッツ バルトホール】

当調査会では毎年度、市町村の自治に関する調査研究を行っています。今回のシンポジウムは、昨年度の調査研究の結果を踏まえ、「自治体職員も副業・兼業の時代！～役所はどう変わる？地域はどう変わる？～」と題して開催しました。

1. 基調講演

はじめに、早稲田大学政治経済学術院教授である稲継裕昭氏による基調講演が行われました。法制度の整理や国の近年の動向、自治体職員の副業・兼業の今後の可能性など、当シンポジウムの内容に係る基本的な考え方を解説していただきました。



▲稲継 裕昭氏

2. 調査研究結果発表

続いて、当調査会が2019年度に実施した調査研究結果について、当調査会の秋野研究員から発表を行いました。ここでは、多摩・島しょ地域自治体職員・住民アンケートの結果に触れながら、多摩・島しょ地域自治体が取り組むべき方策について提言を行いました。



▲秋野研究員

3. パネルディスカッション

続いて、自治体職員の副業・兼業における制度設計や実施の際のポイントなどを共有することを目的に、制度面と実践者という視点から、4名の方にご登壇いただきました。三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社コンセンサス・デザイン室長の西尾真治氏がコーディネーター役となり、まず登壇者に各々の取組内容を紹介いただき、パネルディスカッションを行いました。



▲西尾 真治氏

【制度面から見る自治体職員の副業・兼業】

①神戸市行財政局組織制度課課長の小西啓輔氏から、市の職員が地域課題の解決に参画することを後押しする「地域貢献応援制度」を中心に、市における多様で柔軟な働き方の実現に向けた取組について紹介いただきました。

【実践者から見る自治体職員の副業・兼業】

②さいたま市都市局都心整備部東日本交流拠点整備課（兼NPO法人二枚目の名刺メンバー）の島田正樹氏から、「2枚目の名刺と自治体職員のキャリア形成」として、家族や本業との向き合い方、得られたものなどを紹介いただきました。

③尼崎市こども青年局こども青少年課の江上昇氏と尼崎市総合政策局武庫地域振興センター武庫地域課の桂山智哉氏から、元漫才師としての経歴を踏まえた「公務員のイメージを変える『お笑い行政講座』」として、取組を実施する理由や手法、培われたスキルや地域との関わり方などを紹介いただきました。



▲①小西 啓輔氏 (WEB参加)



▲②島田 正樹氏



▲③江上 昇氏



▲③桂山 智哉氏

ここまでの講演や取組の紹介を踏まえ、より具体的なポイントを探るべく、意見交換を行いました。実践者の本音や一般職員への広がり方、職員のスキルアップや人材育成、地域貢献の視点、都市部と郊外部での違いなど多岐にわたるテーマで、自治体職員の副業・兼業について活発な議論となりました。

また、質疑応答では来場者の疑問に対し、各登壇者からそれぞれの知見を踏まえた回答と、副業・兼業に取り組む人への提案をいただきました。



▲意見交換の様子



オール東京62市区町村共同事業

みどり東京・温暖化防止プロジェクト

市町村の取組紹介

本プロジェクトでは、自然環境保護及び地球温暖化防止についての普及・啓発を目的とする市区町村の自主事業に対する助成を行っています。本助成を活用して多摩・島しょ地域の自治体で実施された取組を紹介します。



かれんとシーナは、みどり東京・温暖化防止プロジェクトのイメージキャラクターです。



① 八王子市

地球温暖化防止普及啓発イベント

八王子市では、地球温暖化問題に対し、市民の皆さんにより関心を高めていただくよう、毎年12月の地球温暖化防止月間に「地球温暖化防止普及啓発イベント」を開催しています。

2019年度は、魚類学者・タレントのさかなクンをお招きして、地球温暖化により魚や海水生物などへ、どのような影響があるかをお話いただいたほか、クイズや質疑応答などを交え、楽しく講演いただきました。また、落ち葉で作るステンドグラスや木片ペンダントづくりなど自然の材料を有効利用した体験型ブースなどを出展し、多くの方々に地球温暖化問題を普及啓発しました。

【問合せ先】八王子市 環境政策課 TEL 042-620-7384



Tama
八王子市

② 立川市

緑のカーテン推進事業

立川市では、夏の節電対策、子どもたちの環境教育の一環として、緑のカーテン推進事業を行っています。緑のカーテン作りを希望する保育園や小中学校等にゴーヤの種と土を配布しています。そして、各施設で苗を作り、園児、児童、生徒、地域の方へ配布しています。緑のカーテンを家庭や施設で作ることによって、節電につながり、地球温暖化防止へのきっかけづくりになります。

今後もこの事業を継続することで、地球温暖化防止の啓発を進めてまいります。

【問合せ先】立川市 環境対策課 TEL 042-523-2111



立川市
Tama

③ 瑞穂町

公共施設等の緑化活動(花植え)

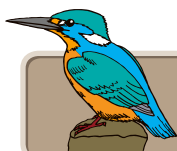
瑞穂町では、毎年5月下旬から7月中旬にかけて、町内会や小学校の児童たちに協力していただき「公共施設等の緑化活動(花植え)」を実施しています。今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大のため、児童たちの花植えを急遽中止するなどの影響が出てしまいましたが、その分を職員が協力して植栽し、町内会の皆さんには時期をずらして植えていただきました。その甲斐あって、ベゴニア、ポチュラカ、日々草など、夏を代表する花たちが、公園や通りを美しく彩りました。

公園や通りに花を植えてきれいに彩ることで、ゴミのポイ捨てなどを抑制する効果も期待しています。

【問合せ先】瑞穂町 建設課 TEL 042-557-7659



瑞穂町
Tama



多摩交流センターだより

多摩地域
30市町村
の方対象

TAMA 市民塾 2021年4月開講 塾生募集案内

【募集期間 2020年12月1日(火)～2021年1月15日(金)】

公募による講師と市民の発想・企画・運営による新しい生涯学習(楽習)のステージ『TAMA市民塾』。ユニークで楽しさあふれる講座を用意してお待ちしています。

○開講期間 【6ヶ月コース】 2021年4月～2021年9月

○会場 多摩交流センター(京王線府中駅北口徒歩3分) ○共催 TAMA市民塾・(公財)東京市町村自治調査会

No.講座名・講師名	講座内容	回数・曜日・時間・定員
No.1 いま一度、 漱石の「こころ」を 読んでみよう 鎌倉 芳信	おそらく誰もが教科書で読んだことのある漱石の「こころ」。友情が愛情か、親友か恋人か、揺れ動くその心を息が詰まるような思いで読んだ人もいたに違いありません。あれからだいふ年を経た今、あの時の思いに立ち戻って、今度は人生を重ねた目でもう一度読み返してみましよう。いっそう深い新たな気持ちになるでしょう。	6ヶ月コース 毎月2回・全12回 第2・4火曜日(第1回は4/13) 14:00～16:00 (17名)
No.2 暮らしに役立つ気象学 ～空を見上げて 天気を予測しよう～ 北村 利次	空に浮かぶ雲、雲の種類や動きを見てその後の天気を予測することが可能です。天気図と組み合わせると、より詳しく天気の変化がわかります。地域の天気を自ら判断できるようになります。年間を通じて撮影した雲の分類別写真集は生涯の思い出の作品となるでしょう。 (教材費 写真アルバム、写真プリント代など ¥1,000程度)	6ヶ月コース 毎月2回・全12回 第1・3水曜日(第1回は4/7) 10:00～12:00 (17名)
No.3 フランス歴史探訪 ～時代を象徴する 女性を通して～ 大井 真澄	フランス史に名を残した女性の生涯を時代背景と共に学びます。毎回、映画やドキュメンタリーなど映像資料を用います。絵画、ファッション、建築、文学なども取り上げていきます。彼女たちが後世に残したものは何だったのか、と一緒に発見しましょう。	6ヶ月コース 毎月1回・全6回 第1水曜日(第1回は4/7) 14:00～16:00 (17名)
No.4 京都のみほとけ 齊藤 経生	国宝第一号の指定を受けた広隆寺の弥勒菩薩半跏思惟像をはじめ京都市内には三十三間堂、六波羅蜜寺、三千院、東寺、また京都市中から南に足をのばせば、宇治の平等院や浄瑠璃寺、蟹滝寺、観音寺など、奈良時代から鎌倉時代のいずれも優美な魅力ある仏像を伝えています。講座では京都の仏像の見どころとその魅力を探ります。	6ヶ月コース 毎月2回・全12回 第2・4水曜日(第1回は4/14) 14:00～16:00 (17名)
No.5 都道府県最高峰の 登山研究 山本 信夫	都道府県最高峰とはどんな山々なのか。百名山のような書籍や放映も見当たりません。日本各地の47座は地元のランドマークだが、中には例えば標高408mのもの、基地の中にある山もあります。それらの山々の特色や登り方などを詳細に解説します。山好きの方、山に関心のある方、その絶景を映像と説明で楽しみ話合いましよう。	6ヶ月コース 毎月1回・全6回 第3水曜日(第1回は4/21) 14:00～16:00 (17名)
No.6 伝統行事の謎を解く 須知 正度	多摩地域で継承されている伝統行事を題材にして、その由来や意味するところを探ります。伝統行事がいつ実施されるか?場所はどこか?登場人物は誰か?使用される道具等は何か?どのような姿形で、またどのような色や数等で表現されているか?をお話しします。これらに基づき「なぜか?」を推理すると謎解きに結び付くでしょう。	6ヶ月コース 毎月1回・全6回 第1木曜日(第1回は4/1) 14:00～16:00 (17名)
No.7 ハングルを学んで 韓国を知ろう 李 鍾仁	韓国語を通して韓国への理解を深め、ハングルの基本を学び、簡単な読み書きができるようになります。自己紹介などの簡単な日常会話を覚えます。ハングルが生まれた背景と仕組みを知ることによって韓国に関するエピソードも交えながら、より身近に感じ、習慣や文化を理解しましょう。(教材費「開かれた韓国語」¥1,512)	6ヶ月コース 毎月2回・全12回 第2・4木曜日(第1回は4/8) 10:00～12:00 (17名)
No.8 多摩のむかし道と 伝説の旅 原田 環爾	過去のある時期に政治的、軍事的、経済的、文化的に意味を持った道筋をむかし道とよびます。多摩周辺のむかし道には古代の防人道や将門伝承路、中世の鎌倉道や義経伝承路、近世では甲州道中や千人同心街道、また幕末から明治にかけては絹の道や筏道などがあります。これらむかし道の歴史と道筋に残る伝説を学習し、実路を試みます。(野外実路時(3回分)の交通費は各自負担)	6ヶ月コース 毎月1回・全6回 第3木曜日(第1回は4/15) 10:00～12:00 (17名)
No.9 木彫 ～手のひらサイズの ネコを作る～ 橋浦 ひろみ	テーブルの片隅に置いて、ホッと癒されるようなネコちゃんを作りませんか。木彫材料として、柔らかく彫りやすいバルサ材を使い、カッターナイフで削っていきます。彫り終わったら、サンドペーパーとオイルで仕上げていきます。最後に目や鼻をペンで描き入れ完成です。 (材料費 バルサ材の角材・ペーパーやすり・オーリーブオイルなど ¥500程度)	6ヶ月コース 毎月1回・全6回 第4木曜日(第1回は4/22) 14:00～16:00 (17名)

No・講座名・講師名	講座内容	回数・曜日・時間・定員
No.10 ヒエログリフから知る 古代エジプト 平野 正己	古代エジプトのヒエログリフ(象形文字)を知ること、最古の文明を築いた人々の世界観を共有できるようになるでしょう。古代エジプトの墓には数多くの壁画が残されています。壁画を手がかりに、ナイル河畔での彼らの日常の暮らしや死後、あの世で復活し、永遠の生命を得るといった彼らの来世観などを考えてみましょう。	6ヶ月コース 毎月2回・全12回 第2・4金曜日(第1回は4/9) 14:00~16:00 (17名)
No.11 新しい事を発見する “絵手紙講座” 金子 啓子	絵手紙を描く事で色々な事柄に興味をもてる様になります。一枚のハガキに絵と言葉が入り四季折々の観察力も増すことで、頭と手と心が有効に働いて脳の活性化に役立ちます。1回~6回の講座で基本を学びながらの足跡を残す為に半紙で和綴じノートを作ります。(教材費 初回 ¥1,000 6回目¥100)	6ヶ月コース 毎月1回・全6回 第3金曜日(第1回は4/16) 14:00~16:00 (17名)
No.12 世界の街の 感動するお店あれこれ 近江 淳	海外旅行をした時に行くスーパーで本当に素晴らしい感動するお店に出会えていますか。欲しい商品が手軽に手に入り、安くて質が良く、そして気持ちよく挨拶してくれる店員さんがいる、そんなスーパーがあるといいですね。行くだけで楽しく財布の紐もゆるんでくる、そんな感動するお店を紹介します。(書籍代 ¥200「世界の街のお店あれこれ」)	6ヶ月コース 毎月1回・全6回 第1土曜日(第1回は4/3) 10:00~12:00 (17名)
No.13 街歩きいろいろ 多摩百面相Ⅱ 西村 洋一	私達の住む「多摩地域」は自然と歴史に恵まれた特別な場所です。そんな多摩を様々な角度から見て体験します。自然や歴史、芸術、産業、街の探索などのテーマで多摩の地を座学で学び、フィールドワークでそれを確認し、多摩の魅力を体感します。講座終了後には参加者全員が五感豊かなアルキニストになれるよう頑張りましょう。(資料代 1回¥100 フィールドワークの入場料・交通費・昼食その他は各自負担)	6ヶ月コース 毎月2回・全12回 第2・4土曜日(第1回は4/10) 10:00~12:00 フィールドワーク 9:00~12:00 (17名)
No.14 世界遺産 ~地球の宝石を巡る~ 武井 聖子	今回は、背景にあるストーリー、ヒストリー、ミステリーにも目を向け、新しい角度から世界遺産の実像と実情に迫ります。意外に知られていない基礎知識、遺産の隠れた魅力・価値、遺産に込められた人々の想い・願いもお伝えいたします。又、毎回、講師が選んだ“世界のプレシャス・プレイス~とおきの場所”をご紹介します予定です。	6ヶ月コース 毎月1回・全6回 第2土曜日(第1回は4/10) 14:00~16:00 (17名)
No.15 脳、生き生きアート ~臨床美術の世界~ 谷 いづ美	絵やオブジェを、形や色など見た目だけでなく、香り、味、音など五感を刺激して脳を活性化させ、楽しみながら創作していく講座です。美術に苦手意識をお持ちの方も、その人ならではの表現ができるよう、製作工程に工夫がされています。年齢、経験問わず、誰でもが楽しめるアートです。1回の講座で1作品製作していきます。(教材費他代金 モチーフ・オイルパステル他 ¥2,000)	6ヶ月コース 毎月1回・全6回 第1日曜日(第1回は4/4) 10:00~12:00 (17名)
No.16 はじめての ハワイアンリボン 竹村 留美子	ハワイ伝統のレイを、リボン・ヤーン・ラットテールコードなどを使って作るハワイアンクラフトです。リボンを編んだり、縫ったり、パーツを作って繋いだりの技法を用いながら季節に合わせたカリキュラムを取り入れ、ミニリース・ストラップ・バッグチャームなどの小物を作成します。(別途教材費徴収あり)	6ヶ月コース 毎月1回・全6回 第3日曜日(第1回は4/18) 14:00~16:00 (17名)

【募集期間】 2020年12月1日(火)~2021年1月15日(金)<当日消印有効>

【申込資格】 多摩地域30市町村に在住・在勤・在学の方が対象です。
(開講時に本人確認のため身分証明書をご提示いただくことがあります)

【申込方法】 記入例を参考に通常はがきでお申し込みください。
・はがき1枚に1講座名を記入(2講座以上の記入は全て無効)
・1人で2講座までです。(3講座以上の申し込みは全て無効)

【抽選】
・応募者が定員を超えた場合は抽選になります。
・抽選結果は、1月23日(土)に当選者のみ封書で発送します。
・募集締切後、定員に満たない場合は、追加募集をします。
(15名以下の場合、開講しないことがあります)

【申込先】 〒183-0056 府中市寿町1-5-1
府中駅北第2庁舎6F 多摩交流センター内「TAMA市民塾」

【問合せ先】 TEL 042-335-0111(土・日・祝を除く9:00~16:00)
Eメールアドレス tama_shimin_juku@true.ocn.ne.jp

【受講料】 全6回の講座 4,200円 全12回の講座 8,400円
(教材費が別途必要な講座もあります)
・期日までに受講料を払込みください。
払込方法については当選通知の中でお知らせします。払込手数料は各自負担とさせていただきます。

払込期限 2月12日(金) (払込期限を過ぎた場合は失効)

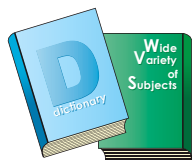
・払込まれた受講料は理由を問わず返金できません。

【その他】
・講座のカリキュラムは多摩交流センターのホームページ(<https://www.tama-100.or.jp>)で見ることができます。
・保育施設、駐車場はありません。 ・ご応募いただく個人情報は、当該講座に関するこのみに使用します。

※この募集内容は2020年12月1日現在のものです。今後の新型コロナウイルス感染状況により、定員の変更や開講を中止することがありますので、あらかじめご了承ください。

〈はがき記入例〉

63円	1830056
1 講座No.	府中市寿町1-5-1
2 講座名	府中駅北第2庁舎6F
3 氏名(ふりがな)	多摩交流センター内
4 〒・住所	「TAMA市民塾」行
5 電話	自宅
	携帯
6 年齢・性別	



特定非営利活動法人

東京雑学大学

2021年1月講義案内

※受講の際は、必ずマスク着用のこと！

(受講料:1月10日は会員・会員外ともに500円(資料代含む)、その他は 会員無料・会員外は1回につき500円)

日時	講義テーマ	教授	教場
1月10日(日) 14:00から	【新春特別講座】 耳の健康寿命を保つには	大沼 直紀 氏 (国立大学法人筑波技術大学元学長)	コール田無 (西武新宿線田無駅北口 徒歩7分)
1月21日(木) 14:00から	外国人の日本観光150年史	内田 宗治 氏 (フリーライター・元ブルーガイドシリーズ編集長)	小金井市市民会館「萌え木ホール」 (JR武蔵小金井駅南口 徒歩7分 小金井商工会館3F)
1月28日(木) 14:00から	キャッシュレス社会の お金の活用法	原 孝雄 氏 (一級ファイナンシャルプランナー技能士・行政書士)	田無公民館 (西武新宿線田無駅南口 徒歩3分)

☆申込みは必要ありません。直接会場へお越しください。

[問合せ先] TEL 042-465-3741 (浅田) TEL 0422-52-0908 (菅原)

「多摩交流センターだより」の問合せ先

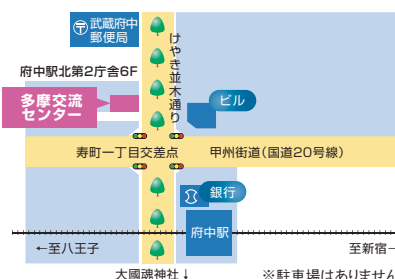
(公財)東京市町村自治調査会 多摩交流センター

〒183-0056 府中市寿町1-5-1 府中駅北第2庁舎6F

TEL 042-335-0100 FAX 042-335-0127

ホームページ <https://www.tama-100.or.jp> (当調査会ホームページ内にコンテンツがあります)

☆ 多摩交流センターは、広域的市民ネットワーク活動の支援、多摩地域市民交流の場の提供等を目的として活動しています。



編集後記

- 今年も残すところ1ヶ月。今年の出来事を振り返るとコロナ禍の1年に尽きます。昨年12月に中国・武漢での発生が最初に報告されて以降、瞬間に全世界に感染拡大した新型コロナウイルスは未だ感染拡大が続き、国内でも終息の気配が見えません。冬はインフルエンザの流行期と重なり、再拡大も懸念されています。インフルエンザの予防接種や新しい生活様式を実践し感染防止に努めたいと思います。また、医療従事者の方には、1年のご苦労に改めて感謝申し上げます。
- コロナ禍は、多方面に影響や変化をもたらしました。とりわけ日本経済への影響は大きく、東京2020大会延期や緊急事態宣言による外出自粛などにより、今年度だけでも約40兆円の経済損失が見込まれると内閣府は試算しています。なかでも観光・旅行者や飲食店、イベント業者に与えた影響は甚大で、国や各自治体は、こうした事業者の需要喚起や地域活性化を図る目的で「Go Toキャンペーン」をはじめとする各種事業を展開しています。感染防止に注意しつつ家計に無理のない程度で協力したいと思います。
- 一方で、私たちの生活様式も変化しました。感染拡大防止と社会経済活動を共存させるために「新たな生活様式」が導入され、日常生活におけるマスク着用や3密を避ける観点からテレワークの実施や時差勤務などが定着化してきました。当調査会でも初めてリモートを併用したシンポジウムを実施しました。(2Pを参照)
- スポーツ界では、東京2020大会延期の他、各種スポー

ツイベントの延期や中止が相次ぐ中、新たな生活様式に基づき無観客や人数制限による試合が実施されました。しかしながら、大観衆が見つめる試合に比べると盛り上がり欠ける気がします。来年の開催となった東京2020大会では、会場一杯の観客が見つめる中で、選手の最高のパフォーマンスが披露されることに期待しています。

- 当調査会が取り組んでいる地球温暖化防止関連では、7月に実施された「レジ袋有料化」が挙げられます。海洋プラスチック問題、地球温暖化の解決に向けた第一歩として始められ、消費者の環境への意識の高まりから大手コンビニ3社ではレジ袋辞退率が7割を超えたとの報道もあります。今後一層の取組に期待したいと思います。
- 今年は台風の上陸がない珍しい年でしたが、日本各地で異常気象による自然災害が発生しました。九州地方や中部地方では梅雨前線の長期停滞からの長雨で河川の氾濫や土砂災害が相次ぎました。被害に遭われた方にはお見舞い申し上げますとともに、いつ自分に起こるかかわからない重大な災害に備えることの重要性を再認識しました。
- 今年の干支「庚子」は過去の歴史から変化の年とも言われ、コロナ禍による変化の他、9月には約8年ぶりに新政権が発足しました。来年の干支「辛丑」は、新たなことが起こる年とも言われています。ワクチンや特効薬が開発され、コロナ後の希望に満ちた明るい年の始まりとなることを祈念します。

(K. K)



わたげ探偵!! こんなの調べてみました!

～ぐるっと多摩探訪 その6～ ◎不定期掲載

多摩・島しょ地域*には、隠れた魅力や知られざる不思議がたくさんあるんだ! 今回は多摩地域の西から東まで歩いたら、どのくらいかかるの? どんなスポットがあるの? という疑問について、わたげのボクが月をまたいで調査をするよ!

- 🔍 多摩地域の最西端の奥多摩駅から最東端の三鷹台駅まで歩いたよ
- 🔍 今月号で最東端の三鷹台駅に到着!
- 🔍 次はどこにしようかな。



④歴史のある武蔵境駅

中央線で最も古い駅の一つである武蔵境駅は明治22年に開設されたんだって。100年以上たっていると聞いてびっくり。駅構内に武蔵境駅の変遷や昔の写真が展示してあったよ。

武蔵境
むさしさいかい

10:00
START



④太宰治が息づく街

文豪太宰治さんが執筆活動をされた三鷹の街の太宰さんゆかりの場所がそこそこ。太宰さんがこの街のどこかでいまでも小説を書いているような気がしちゃった。

吉祥寺
きちじょうじ

15:00

④井の頭公園の新名所??

スワンポートや重労働園など楽しい施設がいっぱいの井の頭公園。そんな公園内で謎の石仏発見? どこにあるか探してみてね。



井の頭公園
いのかしらこうえん

15:30

三鷹台
みたかだい

16:00
GOAL



④三鷹電車庫跨線橋

視界に入るのは電車! 電車! 電車! 電車庫を歩道橋の上から見渡せるよ。行き交う電車に手を振れば、運転士さんも手を振ってくれるかも。



④玉川上水をのんびり散歩
風の散歩道沿いに玉川上水を散策。「山本有三記念館」、「むらさき橋」、「犬むすびの松」など見どころたくさん。



④三鷹台駅に到着!

4月号からはじまった街歩きもいよいよゴール。自分の足でのんびり歩いたことで今まで気が付かなかった街の魅力が再発見できたよ。

* 多摩地域：東京都のうち、23区と島しょ地域を除く全域のこと。

島しょ地域：大島・利島・新島・式根島・神津島・三宅島・御蔵島・八丈島・青ヶ島・父島・母島のこと。

- ・武蔵境駅から三鷹台駅まで寄り道しながらのんびり歩いたら6時間くらいかったよ。
- ・距離は約5kmで、歩数にして約15,000歩、消費カロリーは約500kcalだったよ。



とっておきフォトスポット

第35回 羽村市

きれいな景色やおもしろいものをみつけたら、写真を撮りたくなるよね。
今回はわたげのボクが「羽村市動物公園」と「生涯学習センターゆとろぎ」を紹介するよ。



羽村市動物公園の動物たち

@WATAGE



動物公園のエントランスが2年前に改装されたよ。小さな動物園だけど80種類以上の動物がいるんだって。

童話をモチーフにしたコーナーや広場があって、とってもアットホームな雰囲気だよ。

子どもから大人まで多くの人に愛されている動物園なんだ。

撮影のPOINT!

- スタディホールでは、ヒヨコやウサギ、モルモットなどの小動物を間近に見たり触れたりすることができるよ。動物たちのかわいい姿に癒されちゃった。



夜のゆとろぎ

@WATAGE



隣接する図書館とともに、開放的な大きなガラス窓が特徴の生涯学習センターゆとろぎ。大小のホールや展示室、茶室なども備え、利用者が絶えないんだって。

夜、屋内に照明が灯ると、昼間とは一味違う幻想的な雰囲気です。

撮影のPOINT!

- 夜は屋内の照明で階段が浮かび上がり、エッシャーのだまし絵のようだよ。

[現地案内]

◆羽村市動物公園

JR青梅線 羽村駅 徒歩20分

立川バス長岡循環行または箱根ヶ崎駅行 「羽村団地」下車

羽村市コミュニティバスはむらん羽村東コース 「動物公園前」下車

◆生涯学習センターゆとろぎ

JR青梅線 羽村駅 徒歩10分

羽村市コミュニティバスはむらん 「図書館・ゆとろぎ」下車

[情報・写真提供]

羽村市広報広聴課



写真を撮るときは、周囲の状況をよく確認し、柵を越えたり立ち入り禁止区域に入るなど、マナー違反にならないようにね!

本紙の記事内容や、多摩・島しょ地域に関して取り上げてほしい内容に関するご意見・ご要望は、右記ホームページの問合せフォームにお寄せください。

問合せフォーム▶



【発行日】2020年12月1日

【発行】公益財団法人 東京市町村自治調査会

【責任者】小暮 実

〒183-0052 東京都府中市新町2-77-1 東京自治会館4F TEL 042-382-0068

ホームページ <https://www.tama-100.or.jp> (本紙のバックナンバーをご覧ください。)



再生紙を利用しています。